

女性のつながりサポート事業【富山県】

個別事業費	4,315 千円
交付金額	2,157 千円

地域の実情と課題

富山県内の人口10万人あたりの自殺者数を示す「自殺死亡率」(R5)は全国の中で36番目となり、対策の効果が現れ始めており、自殺者数は、性別にみると、女性の対前年伸び率が△24.3%となっているが、自殺の原因・動機は、健康問題が一番多く、次いで家庭問題、経済・生活問題となっていることから引き続き対策の必要がある。

事業の特徴

- 孤独・孤立の状態にあり不安を抱える女性に対し、「サロン」の開催などを通じて顔の見える支援を行う。
- 困難を抱える女性に対して、専門相談、同行支援などをおして専門機関等へのつながりの提供を行う。
- NPO法人等民間団体の知見を活かした支援事業を行うことで、行政のみでは行き届かない支援を行う

事業の効果

サロン事業、企画提案事業あわせて1,017件の相談(医師等による専門相談、同行支援等を含む。)に対応した。また、参加者・相談者からは、「気持ち楽になった」、「的確なアドバイスがもらえた」、「(困りごとが)前に進みそうで良かった」等の感想が寄せられており、NPO法人等民間団体の専門性とネットワークを活かした支援を実施できたと考えられる。

目的・目標

不安や困難を抱え、寄り添った支援が必要にもかかわらず、行政のみでは支援が届かない女性等に対して、NPO法人等民間団体の知見を活かしながら、きめ細やかな支援を実施する。

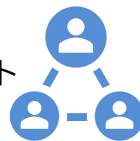
	目標・KPI	目標	実績	達成率
事業目標	アウトリーチ型サポート、居場所提供の参加人数	延400人	延921人	約230%
事業KPI	サロンおよび相談会(出張相談会含む)の参加人数	延364人	延379人	約104%

連携団体

- 公益財団法人富山県女性財団(業務委託先)
- 県内に活動拠点を置くNPO法人等民間団体(業務委託先)
- 県内市町村、学校、医療機関等
- 県が包括連携協定を結ぶ企業等

今後の課題

- 企画提案事業において、個々の事業と参加者の希望する支援とのマッチングに改善の余地があると考え。各支援団体の強みを活かした支援を、要支援者に対してより分かりやすく伝える広報を実施し、よりニーズに応じた的確な支援を届けられるようにしたい。
- 事業実施場所の偏りが課題であると考え。出張イベントの増など、県内全域に支援の手が届くように努めたい。



事業の概要

「ここでつながる、女子サロン」の開催及びアフターフォロー

学校や仕事、DV被害、子育てや介護、友人・夫婦関係の悩み、生理など女性特有の不安や困難が深刻な状況となっていることから、「サロン」の開催等を通じて、きめ細かな支援を行うもの。

実施概要

- ・日時: 令和7年7月～1月の第2土曜日 午後1時～4時
 - ・会場: 富山県民共生センター サンフォルテ
 - ・参加人数: 延379名
 - ・内容: ワークショップの実施、カウンセラー等による専門相談、必要に応じて別日での個別相談や同行支援
- ※加えて通常開催地以外での出張相談会(ミニサロン)の開催



企画提案型事業の実施

寄り添った支援が必要にもかかわらず、行政のみでは支援が届かない女性や支援を受けられることに気づいていない女性に対し、NPO法人等による提案型のアウトリーチ型サポート、居場所の提供を通して、きめ細かな支援を届けるもの

企画公募概要

- ・公募期間: 令和7年5月初旬から中旬
- ・参加団体数: 11団体から応募 うち7団体を採択

実施概要

■ 主な実施事業

- ・アロハヒーリングヨガの実施と希望者への個別相談支援
- ・保育士や助産師による相談支援、カフェの開催
- ・専門家を招いたトランスジェンダーの交流会、相談会の開催
- ・まちなかのにぎわいイベントでの相談コーナーの設置
- ・フラワーアレンジメント等のワークショップによる居場所づくり

■ 参加人数: 延921名

